令和3年度 専門職大学院法務研究科(法科大学院)(A日程)

小論文 (未修者)

注意事項

以下をよく読んで、間違いのないように受験してください。

- 1. 試験開始の合図があるまで、問題を開かないでください。
- 2. この問題冊子の3~6ページに問題が掲載されています。落丁、乱丁、印刷不鮮明などの箇所がある場合には申し出てください。
- 3. 解答用紙は(そのⅠ)・(そのⅡ)の合計2枚です。解答用紙の追加は認めません。
- 4. 試験開始の合図があったら、すべての解答用紙に受験番号を記入してください。
- 5. 解答は必ず解答用紙の所定の場所に記入してください。
- 6. 解答用紙には、黒鉛筆 (シャープペンシル可) の他、黒または青の万年筆・ボール ペンを使用してもかまいません。
- 7. 文字ははっきり、ていねいに書いてください。解答の文字が読みにくい場合、点を 与えないことがあります。
- 8. 試験中、使用していない解答用紙は机の上に裏返しにしてください。

[このページは空白です。]

小論文(配点100点)

次の文章は、永井竜之介『「キャッシュレス後進国」日本と中国の決定的差』(東 洋経済 ONLINE 2020 年 6 月 7 日掲載)から抜粋したものである。これを読ん で、下記の設問に答えなさい。

問題文

1. 日本においてキャッシュレス決済が普及していない理由は何か。この文章の述べるところを分かりやすく説明してください。なお、解答は解答用紙(その I) に行うこと。

(配点:50点)

2. 今後、日本においてキャッシュレス決済が普及していくためには、どのようなマーケティング戦略が望ましいか。この文章の趣旨に沿って可能な限り 具体的に述べてください。なお、解答は解答用紙(そのⅡ)に行うこと。

(配点:50点)